

－ 令和6年度 第15回「議会報告会」の開催状況の報告 －

【 北西 】地区

■報告会期日： 令和6年8月19日

■開催場所： 清哲会館

■参加者：	<u>円野</u>	地区…	(男)	<u>12</u>	人	(女)	<u> </u>	人	小計	12 人
	<u>清哲</u>	地区…	(男)	<u>13</u>	人	(女)	<u> 2</u>	人	小計	15 人
	<u>神山</u>	地区…	(男)	<u> 6</u>	人	(女)	<u> </u>	人	小計	6 人
	<u>菰崎</u>	地区…	(男)	<u> 1</u>	人	(女)	<u> </u>	人	小計	1 人
	<u>その他</u>	…	(男)	<u> </u>	人	(女)	<u> </u>	人	小計	人
		合計	(男)	32	人	(女)	2	人		34 人

(1) テーマ： 人口減少の対策について(円野町)

【葦崎市人口ビジョンの策定】

- ・2014年「葦崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と「葦崎市人口ビジョン」を策定
- ・2024年2月「デジタル田園都市国家構想総合戦略」に基づき、葦崎市人口ビジョンを改訂

【総人口の推移】

本市の総人口は、2005(平成27)年に33,801人とピークを迎え、以降は減少に転じる状況となっています。
8月1日現在は、27,884人となっています。

【平成25年から令和5年の10年間の人口減少率】

最も減少率が高いのは、円野地区で26.1%。次いで穴山地区、清哲地区は18.8%。神山地区は9.7%でありました。
最も減少率が低かったのは、藤井地区の0.3%でありました。

【将来の目標人口】

新人口ビジョンでは、2030年27,321人、2040年25,284人、2050年23,100人、2060年20,841人としている。

【人口減少対策取り組み例】

- * 安価な「子育て支援住宅」を建設し、子育て世代の移住促進の取組。
- * 中山間地域への移住促進への取組。
 - ・中山間地域の空き家バンク情報を提供する取組。
 - ・中山間地域移住者用住宅改修事業への補助金交付制度を創設する取組。
- * 家族ぐるみ政策(家族手当、多子家族支援手当、新学年手当、乳幼児手当)
- * 跡取り政策(税制優遇・免除・減免、農振除外優遇、住宅新築等支援金)

(2) テーマ: 農業後継者の育成について(清哲町)

◆親元就農促進支援事業費補助金

- ①交付対象者 : 就農時の年齢が50歳未満の親元就農者(経営主の三親等以内の親族)
- ②交付額 : 交付対象者要件①5%以上増加の場合:50万円/人
交付対象者要件①10%以上増加の場合:100万円/人
- ③就農先の農業経営体の要件:次のいずれかに該当すること。
 - ・経営主が認定農業者
 - ・経営主が地域計画のうち目標地図に位置図けられている、もしくは位置づけられることが確実と見込まれる又は人・農地プランに中心経営体として位置づけられている
 - ・交付対象者(子弟)が経営を継承し、認定農業者になることが確実と認められること(すでに認定されている場合を含む)
- ④経営主の要件:経営主世帯において農業に従事するもの一人当たりの前年農業所得が400万円以下であること など

◆経営継承・発展等支援事業補助金

- ①交付対象者 : R5.1.1以降に先代事業者から経営に関する主宰権の移譲を受けている者
- ②補助額 : 100万円以内
- ③助成対象経費:経営発展に向けた以下の取組に要する経費
 - ・法人化 ・新たな品種・部門等の導入 ・認証取得 ・データ活用経営
 - ・就業規則の策定 ・経営管理の高度化 ・就業環境の改善
 - ・外部研修の受講 ・販路開拓 ・新商品開発
 - ・省力化 ・業務の効率化、品質の向上 ・規格等の改善 ・防災・減災の導入 など

◆新規就農者育成総合対策(経営発展事業)

- ①交付対象者:独立就農時の年齢が50歳未満の新規就農者
- ②助成対象額:対象事業費の3/4(補助対象事業費上限1,000万円)
- ③助成対象 : ・機械・設備等の取得またはリース
・家畜の導入、果樹・茶の新植、改植
・農地等の造成、改良または復旧 など

(3) テーマ： 神山町地域観光資源の連携について(神山町)

【神山町の地域観光資源】

神山町は甲斐武田家発祥の地として、武田八幡宮や願成寺など武田家にゆかりの史跡が点在し、その歴史に彩られるとともに、わに塚のサクラなど、自然豊かな風光明媚な地域であります。

また、2015年にノーベル医学・生理学賞を受賞された大村智博士の故郷としても知られ、大村博士のコレクションを展示する
 葦崎大村美術館に加え、白山温泉や有形文化財に登録された大村家住宅(蛍雪寮)があるほか、現在は、蛍雪寮の隣接地に、株
 式会社荏原製作所創業者の畠山一清ゆかりの茶室を整備しているところであり、市内の中でも、特に文化観光資源に富んだ地
 域性を有している。

【現在の神山町の地域観光資源活用内容】

これまでも、神山町の地域観光資源の魅力を発信し、観光客を集客するため、わに塚のサクラのライトアップや葦崎大村美術館による特別企画展を開催しております。

また、生家及び美術館周辺と神山町の観光資源を繋ぐため、平成31年度より武田八幡宮へ専任スタッフの配置を行い、美術館来館者が武田八幡宮を訪れた際の施設案内等の協力体制を整えております。

しかしながら、神山町に点在する地域観光資源が、有効に活用されていない側面もあり、従来からの課題となっている。

【今後の取り組み】

神山地域を代表する「武田八幡宮」「わに塚のサクラ」「白山城跡」「願成寺」「葦崎大村美術館・白山温泉」等の各拠点は、これまで、それぞれの魅力を個別に発信し、活用してきたところであります。

今後は、各施設を周遊できるネットワーク化を図り、その相乗効果をもって地域がさらに盛り上がるような取組みを実施してまいりたいと考えております。

また、地域観光資源の有効活用を図る一方で、施設及びその周辺環境の整備は重要であることから、行政と地域住民との連携した取り組みを計画的に行っていく必要があります。

No.	① 意見・要望・質問の発言要旨	担当課	② 担当課からの回答、対応
①	農業後継者の育成について 各種補助金の交付対象者が50歳未満 というものが多い。しかし、早期退職し て就農しなければならない為、対象年 齢を60歳以上に年齢を引き上げたほう が良い。	農 政 課	農業の人手不足解消のため、今後は50歳以上の人々も農業後継者として 活躍していただけるように、支援体制を整備することは必要と考えますの で、事業実施主体であります国や県に要望してまいります。
②	区の負担で、農道・水路の整備をするこ とが多いが、農業を続けるには、市の助 成制度で農道・水路の整備を是非お願 いしたい。	建 設 課	地区で工事発注を実施する場合、市で事業費の7割を補助させていただい ております。 市でも農業用施設の整備を各地区の要望により実施していますが、要望箇 所が多く順番待ちの状況にあります。小規模な整備には7割補助事業を活 用していただき、生産基盤の整備にご協力よろしくお願いします。
③	北西小学校の児童数が減っている。将 来、地域に小学校や中学校がなくな ることが心配である。市において、思い 切った人口減少の助成制度を検討して ほしい。	デ ジ タル 戦 略 課	子育て世帯や生産年齢人口を対象に、持家住宅の促進を行うため、社会情 勢や本市の人口減少の実情に応じ補助金対象や金額の見直しを随時行っ ています。 今後も、出来る範囲で持家の取得について、他市との比較検討してもらえ るような見直しを検討してまいります。
④	田畑に出るのが楽しいという経験が必 要である。そのため、地区で助成金を出して子ども若者が田畑に出られる企 画を助成する。それでも後継ぎがない ということであれば、営農法人とか集団 で田畑を継ぐという方法を検討してほ しい。	農 政 課	農業後継者の不足と育成は喫緊の課題ではありますが、子供の頃から農業に 触れ、魅力を知る機会が得られることは、将来の農業後継者への育成につ ながる対策であると思います。 さらに、農業法人への継承につきましても地域の農業を維持していくために は有効な方法であると考えますので、市として方法を検討してまいります。

No.	① 意見・要望・質問の発言要旨	担当課	② 担当課からの回答、対応
⑤	農振が柔らかい考えで、宅地への変更が早くできるとよい。	農政課	農振除外や農地転用が容易にできるようになることについては、将来的に農用地として利用を図るべき土地を維持するという農業振興の観点とのバランスを考えますと非常に難しい問題ですが、申請から許可までの事務処理の迅速化については検討してまいります。
⑥	中山間地直接支払制度第5期が今年度で終了するが、継続してほしい。	農政課	農林水産省より、中山間地域直接支払制度次期対策への説明会が10月に実施予定となっておりますので、継続され则认为します。
⑦	農機購入の補助金を創設してほしい。 (トラクター、田植え機、コンバイン等)	農政課	農業の効率化と生産力向上に寄与し、また新規農業参入者や若い世代の農家にとって大きな負担となっていることは理解しております。しかしながら、市の政策に関わる内容となりますので、今後は他自治体の先進的事例の調査も含めて研究してまいります。
⑧	米の単価を市単独で助成してほしい。 農協単価 (1袋約8千円→1万5千円～2万円に)	農政課	今年の買取価格は一部上がったと聞いておりますが、物価高騰により経費がかさみ大きな負担となっていることは理解しております。しかしながら、市の政策に関わる内容となりますので、今後は他自治体の先進的事例の調査も含めて研究してまいります。
⑨	農協へ出荷しなければ、肥料等の単価上昇分の補助が受けられないので、すべての農家に助成・補助する体制を整えてほしい。	農政課	現在このような補助制度はありませんが、今後制度を創設した場合には、すべての農家に助成する方法を検討してまいります。

No.	① 意見・要望・質問の発言要旨	担当課	② 担当課からの回答、対応
⑩	人口対策、定住対策として清哲地区にショッピングセンターを誘致してはどうか。	産業観光課	商業施設は、安定的な来客と売上が見込めるかなどの調査・分析をしたうえで、民間事業者が整備するものであります。また、この地域の大半は、農業の振興を推進するエリアに指定されているため、土地利用計画の見直しや立地場所、その周辺環境の整備等、様々な条件をクリアする必要があることから、直ちに行うことは困難な状況であります。しかしながら、清哲地区を含めた釜無川右岸地域の活性化は、必要であると認識しておりますので、民間事業者の誘致について、調査や研究の必要があると考えております。
⑪	東京エレクトロン通勤渋滞緩和の為に道路整備をしてほしい。 (桐沢まで道をおろして、桐沢橋を増幅する)	建設課	茅野北杜韮崎線と桐沢橋をつなぐ路線については、韮崎市としても整備優先度の高い道路に位置付けてありますので、実現に向けて調査研究を進めてまいります。
⑫	新体育館を使いやすいように、一ツ谷から北西地区への橋を新設する。	建設課	新たな橋の必要性について要望をいただきましたので、今後調査研究してまいります。
⑬	魅力ある町づくりの為に、百万、2百万、3百万支給するような思い切った支給制度をつくる。	財政政策課 デジタル戦略課	いただいたご意見を参考にしながら、費用対効果なども踏まえたうえで、本市の課題解決のための施策について、検討してまいります。 ③に加え、首都圏からの移住者を対象とした移住支援金は、世帯の場合に100万円(単身:60万円)、18歳未満の者1人につき最大100万円を支給しておりますので、引き続き周知に努めてまいります。
⑭	獣害対策、獣害対策の為に、草刈りを徹底するために地域に手当を出す。 (高齢化で無償では限界がある)	農政課	従来よりある中山間地域等直接支払制度や多面的機能支払交付金を地域の方への手当として利用できることとなっておりますので、活用いただくことをご理解願います。

No.	① 意見・要望・質問の発言要旨	担当課	② 担当課からの回答、対応
⑮	子育て支援で人口増加に成功しているところを参考にする。	子ども子育て課	施策を検討する際には、県内市町村の動向だけでなく、全国の子育て支援施策の先進地の事例等を参考にしているところでありますが、今後も、各地域の性質や特色等をさらに研究し、施策に活かしてまいります。
⑯	出産、結婚祝い金の充実	子ども子育て課	結婚・出産から就園・就学、Uターンなど、子育て支援等を長いスパンで捉え、全体的なバランスを考慮する中で各種施策を行っているところでありますが、今後も、他自治体等も参考にしながら、より良い事業を検討してまいります。
⑰	独身者の為の婚活支援の充実	デジタル戦略課	独身者向けの、セミナーや婚活(恋活)のマッチングイベントを平成27年度より年間複数回開催しており、昨年度からは甲斐市と合同開催し、大変好評をいただいております。また、今年度は新たな取組とし、婚活イベントの参加はハードルが高いとの声を受け、商工会と連携した友達作りの場「友活」を開催してまいります。
⑱	甲斐市または南アルプス市と合併する。	財政政策課	現在、対象の市との合意形成も出来ていない状態であり、現時点で合併の選択は難しいところであります。広域連携の推進や業務の効率化を図りながら、今後、様々な要因を考慮しつつ、市民の皆様のご意見を踏まえ、検討してまいります。
⑲	青森市のように高級マンションを建てる。 (利便性を感じて高齢者が入居する)	営繕住宅課	現時点で、公共工事で高級マンションの建設は難しいと思われます。

No.	① 意見・要望・質問の発言要旨	担当課	② 担当課からの回答、対応
②⑩	介護対策として、健康麻雀を取り入れる。	長寿介護課	韮崎市シニアカレッジのクラブ活動として令和5年度より健康麻雀教室を実施しており(R5登録7名)、5年度は老人福祉センターにおいて健康麻雀教室(全7回)を実施し計86名の参加者がありました。本年度はシニアカレッジの健康麻雀教室(登録13名)、老人福祉センターでは毎週水曜日に有志による健康麻雀が行われています。市としては、介護予防・生きがいづくりの活動として地域での広がり(健幸シニア応援事業の活用)にも期待しているところです。
②⑪	武田橋から西中へ向かう県道の整備。(アスファルトにできないか。ガードレールも古い)	建設課	早急に、道路管理者である山梨県に、県道武田八幡神社線の整備に関する現在の検討状況を確認し、併せて整備を要望してまいります。
②⑫	市営アパート、住宅について、地区によって家賃を変えるなどの軽減をはかる。また、所得制限もう少し高く設定すなどの見直しをしてほしい。	営繕住宅課	市営住宅の場合、公営住宅法により家賃算定方法が定められております。算定では、世帯構成・地域・老朽度や所得などにより入居者ごとに家賃が定められております。定住促進住宅の場合、建設した時期や階数により家賃の軽減を図っております。
②⑬	働く場所がないので、若者が働ける場所を増やしてほしい。	商業観光課	これまでも、就職ガイダンスや商工会と連携した就業機会の提供のほか、新たな雇用の創出を図るため、上ノ山・穂坂地区工業団地を拡張し、県内外からの企業誘致にも取り組んできたところであります。また、起業を志す方々を支援するため、家賃や店舗等改修費の一部を補助する支援策や、本年度から、新商品開発又は販路開拓、事業承継を行う事業者をサポートするための補助制度を創設し、活用いただいているところであります。今後も、企業への支援を継続し、事業拡大を促進する中で、雇用の増加が図れるよう、取り組んでまいります。

No.	① 意見・要望・質問の発言要旨	担当課	② 担当課からの回答、対応
②④	耕作放棄地の解消など、農協が中心となり、考えてほしい。	農政課	梨北農業協同組合にも要請しますが、他の関連機関とも情報共有しながら解消に向けて努めてまいります。
②⑤	【わに塚】 観光地で、周辺住民への説明不足。進入路などの改善や外国人観光客が多いので、看板表記の改善が必要。(設置場所も含めて)	商工観光課	例年、観光協会を通じて、区長の皆様へ、臨時駐車場の設置やライトアップ対応などについてお願いをするとともに、地区回覧などで区民の方々へ周知を図らせていただいております。引き続き、地区の方々への周知が図られるよう努めてまいります。 徳島堰沿いと県道からの進入路の規制につきましては、これまでも、コーンの設置や警備員を配置し、対応してきたところでありますが、さらなる規制を強化してまいります。 外国人の方々への案内につきましては、様々な手法で案内ができるよう、検討してまいります。
②⑥	【わに塚】 神山町ふれあいホール西側の民地道路に 観光客が車で侵入してしまっている。 進入禁止の看板設置が必要。	商工観光課	臨時駐車場(ふれあいホール)については、わかりやすい誘導看板を設置するとともに、私有地への立ち入りを規制するため、コーンを設置するなどの対策を図ってまいります。
②⑦	県道武田八幡線から二の鳥居手前を北に行く市道(6-31)に一旦停止の標識を設置してほしい。	建設課	甲斐警察署と、9月中に標識の設置について協議してまいります。